

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	経営課長 黒目 浩喜 ・ 施設課長 領家 信介	電話番号	0852-22-6645,6642
----------	-------------------------	------	-------------------

事務事業の名称	県営工業用水供給事業		
目的	(1) 対象	給水区域内にある企業	
	(2) 意図	企業ニーズに合わせて工業用水を供給することにより、生産活動が円滑に行えるようにする。	
事業概要	企業の生産活動の円滑化のため、経営の安定と施設の適切な運用管理に努め、工業用水を安定供給する。		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名	契約水量	目標値	28,170.0	28,170.0	28,210.0	28,210.0	m <sup>3</sup> /日
			取組目標値					
	式・定義	契約企業への日平均有収水量の計	実績値	28,056.0				
			達成率	-	-	-	-	%
2	指標名		目標値					
			取組目標値					
	式・定義		実績値					
			達成率	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	398,016	446,541
うち一般財源 (千円)	11,492	21,426

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	③改善策を検討中
---------------------	----------

5. 評価時点での現状 (客観的事実・データなどに基づいた現状)

<ul style="list-style-type: none"> <li>飯梨川工業用水においては、平成28年4月1日現在、契約水量は20,040m<sup>3</sup>/日となっている。</li> <li>江の川工業用水においては、平成28年4月1日現在、契約水量は8,016m<sup>3</sup>/日となっている。</li> </ul>
---

6. 成果があったこと (改善されたこと)

<ul style="list-style-type: none"> <li>飯梨川工業用水において、平成28年4月1日現在、4.0m<sup>3</sup>/日の増量があった。</li> </ul>
--

7. まだ残っている課題 (現状の何をどのように変更する必要があるのか)

<p>①困っている「状況」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>飯梨川工業用水において、契約水量は増加したが、施設利用率は58.9%である。</li> <li>江の川工業用水において、契約水量の減量があり、施設利用率は53.4%となった。</li> </ul>
<p>②困っている状況が発生している「原因」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>飯梨川工業用水においては、給水区域に新たな企業が進出しないことと既契約企業の契約水量が増加しないこと。</li> <li>江の川工業用水においては、用水型企業が進出しないこと。</li> </ul>
<p>③原因を解消するための「課題」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>飯梨川工業用水において、新たな企業の進出や既契約企業の契約水量の増が必要である。</li> <li>江の川工業用水において、用水型企業の進出が必要である。</li> </ul>

8. 今後の方向性 (課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

<ul style="list-style-type: none"> <li>飯梨川工業用水においては、施設の更新や耐震化工事などによる費用の増加を抑制し、新規契約先を開拓するため関係機関への工業用水のPRを行ったり、設備投資を行った既契約企業を訪問するなど、需要拡大に取り組んでいく。</li> <li>江の川工業用水においては、引き続き経費の節減等経営効率の向上に努めるとともに、商工労働部や江津市と連携し立地環境や優遇制度をPRするなど、用水型企業の進出による需要拡大に取り組んでいく。</li> </ul>
---

・課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効果的・効果的に行ってください。

・上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価 (任意記載)

--